

2023年度の展望

小林 眞



3月21日の地区総会を以つて地区の歩みが始まった。ここ数年は、コロナ禍で「今年は地区の諸集会ができるかな」との呟きを持たざるをえませんでした。

しかし今年は大丈夫、やれるよ!との思いが与えられた。この思いは私だけでなく、区内の各委員の皆さんも、ほぼ同じ思いを持たれたと思えます。

更に、何を願いながら、各地区委員の方々が諸集会の準備をされるのかと思うと、当然ながら、「区内合計58の教会・伝道所の成長」です。従つて、「地区宣教活動計画」にも書いた通り、主題聖句として、コリントI3章11節を選ばせて戴きました。

この箇所は、建物の強弱を左右する「土台」についてであり、主イエスご自身が語られた「山上の説教」の最終部分(マタイ7・24)にも語られています。私たちの教会の成長とは、パウロも語るように「イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だ

れもほかの土台を据えることはでき」(コリントI3・11)はないのです。父なる神が、自ら啓き示された御子、「この方こそ『あなたがた家を建てたる者に捨てられたが、隅の親石となつた石』です(使徒4・11)」。この方の上だけに教会がたえられるのです。御子イエスによる「贖いの十字架」、加えて十字架の死を通しての「ご復活の命」に与ることだけが、キリスト教会の救いなのです。この救いの確かさを、我が地区の皆さんが信じ、そう生きる時に、埼玉地区が大きく成長できるのです。

本年度は、地区の諸活動も回復し始めることでしょう。それらと共に、地区委員会主催の諸集会は以下のとおりが決まりました。それぞれの集会を通して、埼玉地区全体が一致と連帯を深めていけるようにと祈ります。

- 地区全体修養会
9月18日(月・休) 10時〜15時、会場は大宮教会。
 - 伝道協議会
10月29日(日) 15時〜17時、会場は検討中
 - 新年合同礼拝
2024年1月8日(月・成人の日) 10時30分〜12時。
- 今年度は各最寄り区毎で行われます。

新地区委員紹介

＋地区委員に選出されて

本庄教会 疋田 義也



この度、地区委員に選出されました。地区委員としては教育委員会、ホームページ

委員会の担当となりました。地区委員の働きは全てが初めてで、未熟な土の器であります。不安も多くありますが、神様からのご委託として受け止

め、主の御霊の助けを求めつつ務めさせて頂きます。地区委員会毎に、地区委員長からの報告、そして各委員会、各部会の報告がなされます。その中で、埼玉地区内の諸教会・伝道所が直面している課題も共有されます。

埼玉地区の教師と信徒の方々の歩みが支えられ、礼拝を通じて一人でも多くの方が主の福音の救いと慰めを受けるために、地区の交わりがあることを思われます。今はまだ学ぶことばかりですが、どうぞお祈りにお覚え下さい。

＋新地区委員あいさつ

志木教会 横山 基生



私は1956年生まれです。父・義孝は川口本町教

会(その後西川口教会と改名)の牧師でした。大学生生活を終える年まで、埼玉地区主催の学生キャンプやKKS(高校生会)、地区活動によく参加して

いました。その頃、東京教区が総会を開けない混沌の中にあったこともあり、東京聖書学校に入学と同時に、私の活動は教団内から超教派へと広がり、1989年度から2007年度までは、英国・米国神学留学、欧州における日本人宣教、東アジア人宣教に関わってきました。

その後、父の牧会する東京新生教会に6年間、2014年度から志木教会に赴任し現在に至ります。関東教区埼玉地区で生まれ育つた後、教団以外の様々なところを経て、古巣に戻ってきました。現在、志木教会附属泉幼稚園の園長等の忙しい責任があり、地区委員として何が出来るか分かりませんが、2年間よろしくお願いいたします。

＋ここで私に仕えなさい

聖学院教会 グラム里美



「はじめまして」。12年前、初めて地区修養会に参

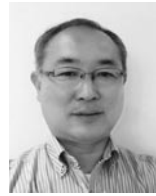
加をした時、同室の方にこのようにご挨拶をしました。しかし、初めてだったのは聖学院教会だけのようで、他の方々は再会を喜び合い、お喋りに花が咲き、既に教会の枠を超えて、主におられました。それまで地区の活動に積極的に参加してこ

なかつたように思い、それから修養会と新年合同礼拝には参加するようにしました。そして、新型コロナウィルス感染症拡大、教会の活動制限となり、一気に気力、体力が衰えていくのを感じていました。

そんな時に、補充としての地区委員に選ばれたのです。主が私の首根っこをつかみ「ここでわたしに仕えなさい」とおっしゃっているのでしょうか。それに応えて、コロナ禍を経、みことばを聴く地区内の教会の新たな歩みと、みことばを伝えていく活動のために委員としての務めに励みたいと思います。

十地区委員に選ばれて

上尾使徒教会 国府田秀行



この度、地区委員に選出された上尾使徒教会信徒の

国府田秀行と申します。2期目の任期ではありますが、改めて新しい気持ちで取り組みたいと存じます。

私自身は、地区委員会の働きに十分貢献できていないと思っておりますが、しかしその一方で、地区内の様々な方々とお交わりをととても楽しんでいきます。微力ながら、主にある交わりを深めることに関わっていきたくと考えます。

しかしながら現在の状況は、コロナによって色々と軌道修正を強いられた私たちが、どのように元へ戻し、場合によっては新たな道をいくかというところを模索している状況だと思っております。それぞれの教会が試行錯誤をしていることだと思っておりますが、この埼玉地区の交わりの中で、共に手を携えて歩みたいと願います。どうぞよろしくお願いたします。



十新地区委員に選ばれて

大宮教会 前田 信一



この度、埼玉地区総会で地区委員に選出されました

わたしは3月31日をもって43年の間、会社員として歩んだ経歴に終止符をうち、4月1日より大宮教会の事務主事に就任しました。

昨年、就任依頼の申し出が牧師よりあったとき、意思が弱く信仰の薄い私は、すぐお受けせず、逡巡してしまいました。しかしながら、退職後の第二の人生は充実した日々を過ごしたいと思うようになり、主に仕えるように人に仕えることは御受けしました。

教会の事務主事と同様に、地区委員としての責務も果たして参る所存です。みなさまには教えを請うことや、不慣れな部分も出てくることがあるかと思っておりますが、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

新任教師ご紹介

鴻巣教会 長村 亮介



鴻巣教会は、昨年9月に礼拝堂兼園舎を建て替

え、同時に幼稚園から認定こども園として新しい歩みを始めたところ。川染先生の後を引き継いで歩みですが、拙い者ですので、大切な時期にその任に堪えられるか甚だ不安です。教会の兄弟のお祈りと、職員にお支えいただいた、足りないながらもお仕えることができると願っています。

私事になり、教区通信にも記しましたが、一昨年の暮れに妻が急逝し、今年の1月に母が亡くなり来ているとは言うものの、未だ夢を見ているような気持ちで支配的です。夢なら覚めてほしいですが、日を経るごとに物事が現実味を帯びて来ると、それがとてもさびしく思われます。鴻巣に参りましたのは、母と妹が上尾に住んでいましたので、神さまの導きと受けとめさせていただきます。

十はじめまして

春日部教会 平澤 巴恵



埼玉地区に連なる皆様、初めまして。この度、関東

教区総会において准允を受け、春日部教会の担任教師としてお仕えしております、平澤巴恵と申します。

夫の平澤巧先生が、埼玉地区の春日部教会に、主任担任教師として赴任してから早2年。この2年間、お祈りとお交わりの中で、私は神学生として、春日部教会と埼玉地区の皆様にていたいただきました。改めて教師としてのスタートを切ることに及ぶるされ、神さまと皆様にご心から感謝しております。

まだまだ分からないことだらけですが、教会とそこに集う兄弟姉妹、求道の友たちを愛し、神さまと教会にお仕えしてまいりたいと願っております。また、地区でのお交わりを通して、ここ埼玉地区から、伝道の幻を、共に見せていただけたら幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

通信委員ご紹介

十新地区通信委員あいさつ 志木教会 横山 基生

この度、地区委員として初めて選出されましたが、地区活動がどのように行われて、背後にどのような奉仕がなされているのか等、何も知らない私です。「新地区委員あいさつ」に記した通り、この地区で生まれ育ちましたが、ブランクの期間が長く、最近のことは全く分かりません。このような者にとつて地区通信委員は、主が備えてくださった最適な奉仕場所と言えます。地区通信に埼玉地区全体の活動の報告や、教師・信徒の思いや考えが文字となつてまとめられるので、編集作業を通してスミからスミまで読むことになり、地区活動を広く深く知ることができると思っています。今まで忙しきにかまけて、地区通信をいたさながら、少し目を通す程度で、全てを読み尽くすまでには、正直至っていませんでした。この働きを通してより多くの方々と交流を深めさせていただきますと願っています。

※越谷教会の須賀工先生、舞先生のご紹介は次号に掲載します。

追悼 柿本俊子先生を偲んで

三芳教会



この度は、柿本先生を偲んで、3名の追悼文を寄せることにしました。

(五十音順)

三芳教会信徒 小西さい子

「小西さん、牧師も人間です。私を叱り諭す柿本俊子牧師の声は、はっきりしていて温かかった。「小西さん、あなたの苦手な人も、神様は愛しているらっしゃるんですよ」。柿本先生は、私の方を向いて仰った。私の体調を気遣って、医院まで連れて行ってくださった。東上線、武蔵野線、西武池袋線と乗り継いで、途中で甘い物を奢ってください、手を引くようにして

て医院の診察室にも一緒に行っていただいた。私の様子を見て、牧師よりも専門医と判断されたのだ。柿本牧師は教会員一人ひとりに心を込めて牧会してくださいました。キリストの愛をもって。

三芳教会信徒 桜井 町子

私が三芳町に越して来たのは52年前です。ある日、洗濯物を干していたら、知っている讃美歌が聞こえてきて私も共に歌いました。『主我を愛す』、この曲は私が幼い頃、実家の近くに天幕伝道の方々が来て、私達子どもにイエス様のお話と一緒に教えてくださった讃美歌です。越してまだ何日でもなかつたので、近くを歩いてみたら本当にすぐ傍に三芳教会がありました。心が踊りました。柿本先生が牧者で、ご自宅を開放しておられました。大変お世話になりました。

三芳教会信徒 澤田 喜美

4月20日に、96歳の柿本先生を天に送りました。

柿本先生が三芳の地に伝道拠点に移され、現在の教会の姿になる迄は、大変なご苦労のあったことと思います。生涯をイエス様に献げられた先生は物静かでしたが、大変な強い方でした。洗礼を授けていただけで半世紀以上、これからは残された使命を大切に育てつつ歩んで参ります。

牧師夫人と女性教職の会報告

熊谷教会 大坪 園子

6月27日(火) 10時から12時、深谷教会にて、牧師夫人と女性教職の会を行った。今年度は、3区の牧師夫人と女性教職がお世話係の担当だった。18教会・伝道所、32名の出席があった。

開会礼拝では、大坪園子牧師が、説教「希望」(ローマ5:1-5)を語った。礼拝の後、参加者紹介、記念撮影をし、互いに挨拶を交わしながら、礼拝堂から階下のホールへ移動。

正田勝子牧師の「年を重ねて」と題しての講演(コリント12:20-22)。「老いを受容し、神と人に頼る」大切さ。老い、弱さはマイナスではない。弱さを経験しているからこそ、人への慰めと共感がある。年を重ねてこそ、できることを主が与えて下さる。高齢者の多い教会は、宝物の存在が満ちた教会、年を重ねることは希望！と正田勝子先生は語られ、参加者一同は勇気と力を頂いた。講演の後には、各々感想を述べ、法元牧師の閉会祈祷で閉会。深谷教会の法元牧師ご夫妻、



婦人会の方の美味しい手作りお菓子などの温かいご配慮。保母豊子姉より、菊地るい子医師編の本のプレゼントをいただき、感謝な講演会だった。そしてご出席の皆様のおかげで、神さまの恵みに満ちた会となった。

「第45回 埼玉地区全体修養会」へのお誘い

埼玉地区全体修養会委員長 小林 眞

今から4年前に、第44回埼玉地区全体修養会が、地区内北部・嵐山で開催された年末頃から、ここ埼玉だけでなく、日本中、世界中にコロナ禍の影響が広がり、これから逃れることは出来なくなりました。それから丸3年が経ち、コロナの分類は5類に変えられました。コロナ絶滅には至っていませんが、気持ち的には少し余裕が感じられようになりました。勿論、この夏の各教会の行事も、完全に回復した訳ではありませんが、様々な状況を検討し、9月18日(月・休)に、開催すること致しました。

形としては、宿泊を取り止め、一日の修養会です。会場は大宮教会です。所属する教会での学びや交わりを超えた、多くの信仰の豊かさを分け合うことができますと信じて準備しています。今回の講師は、神学校で実践神学(説教他)を担当されている小泉 健先生です。どうぞ、先にお送りしたチラシをご覧ください。奮ってご出席ください！

オンラインでの

交わり会

埼玉地区青年部

青年部を覚えて、お祈りをあ
りがとうございます。コロナ禍
においてオンラインで簡単に
繋がるのが普及し、これを青
年部の交わり会に使っていま
す。

7月30日(日) 13時~15時の
交わり会を行いました。参加者
は青年部のリーダー(いわゆる
執行と企画の担当)の3人、青
年が5人、牧師先生が4人。始
めは、会長の石井兄が司会を
し、御言葉をテサロニケ15章
をみんなで輪読。数人がイエス
様のお恵みをお分かちしまし
た。後半は、お題を出して、そ
れについて皆で色々言い合う
ゲームをし、オンラインでも楽
しむことができました。イエス
様は、どんな時でも交わりをも
つこと、お恵みに感謝すること
を気づかせてくださいます。

ワンデーキャンプ報告

東所沢教会 指方周平

7月17日(月・休)、武蔵豊岡
教会を会場に中学生・KKS
ワンデーキャンプが開催され
ました。4年ぶりに開催され
今回のテーマは「神の家族」。宿
泊を伴わない日帰りのプログ
ラムで10教会から55名が一つ
に集められました。午前中は竹
内真理委員長の司会と賛美
リードで開会。5グループ対抗
で謎解きやジェスチャーゲー
ムのレク、すいか割りを楽しみ
ました。昼食後は、各グループ
で夕食でいただくカレーライ
スの下ごしらえをしました。そ
の後は楽器演奏とゲームに分
かれてのワークシヨップ。当初
ワークシヨップに予定されて
いた公園散策は猛暑のため中
止となりましたが、楽器演奏の
グループもゲームのグループ
も、知恵と力を合わせる時を満
喫しました。そして2時間の
ワークシヨップの後は、今回の
クライマックスとしてみんな
で一緒に礼拝をささげました。
楽器演奏グループがワーク
シヨップで練習した『花も』
『いのちの光』『神の家族』を
奏楽し、みんなで賛美をし、山
岡創牧師が「あなたはわたしの

(文責・町田さとみ)

愛する子」と題して聖書の
メッセージを取り継いでくだ
さいました。礼拝の後は、下ご
しらえの後を引き継いで武蔵
豊岡教会の皆様が用意してく
ださったカレーライスとフ
ルーツポンチを美味しくいた
だきました。そしてスライド
ショーで一日を振り返りつつ、
再会を願ひ、別れを惜しみなが
ら各々の帰途に着きました。コ
ロナ禍によって途切れてし
まっていた中学生・KKS
キャンプでしたが、再会だけで
なく新たな出会いも紡ぎ出さ
れた一日の中に、全ての教会の
頭である主イエスが共におら
れる喜びを感じました。

婦人部全体研修会を

終えて

委員長 鴻野 清美

主の御名を賛美します。
大宮教会をお借りして、6月
17日(土)午後1時~3時、3
年ぶりの全体研修会が開催で
きました。研修会には22教会・
伝道所、72名が参加され、席上
献金額は6万5391円です。
開会礼拝は、埼玉通り教会の
稲益久仁子牧師。

聖書箇所はローマの信徒へ
の手紙15章13節。説教題は『
いのちを生きる』です。パウロの
最後の言葉からイエス・キリ
ストとの出会い、証を通して力
強い説教を頂きました。

休憩時間に矯風会、「にじの
いえ」のタペストリーのア
ピールを行い、それぞれを祈り
におぼえました。

二部は岩淵まこと・由美子
さん夫妻のゴスペルコンサ
ート。お二人は高校生の時に
出会って、バンドを組んで活動開
始。イエス様を知ったのはまこ
とさんが先ですが、二人揃って
受洗されました。

お子さんをわずか8歳で亡
くされた時につくられた『父の
涙』という曲の時です。私はお
二人の心を思うと、司会者で



あることを忘れてしまい、証の
時から涙が止まりませんでした。
その後、由美子さんは乳癌
の手術をされたことを話され
ました。

それから難病を背負って生
まれてきた、笑顔の可愛いお孫
さんのこと。コリントの手紙I
10章13節『あなたがたを襲った
白んで、人間として耐えられな
いようなものはなかったはず
です』との御言葉が胸に浮か
んできます。

アンコールの後、ご夫妻と大
宮教会賛美会の皆さんと婦人
部が『ゴッド・ブレス・ユー』
を合唱し、心に残る全体研修会
となりました。

来年はどんな全体研修会と
なるでしょう? 7月からの委
員会で、検討していきたいと思
います。



地区委員会報告

清水義尋(補)

・深谷西島教会

塚本 望(正)

◎就任

日時 3月21日(火・祝)

会場 聖学院教会、出席11人、

陪席4人

●主な協議事項

一、地区総会議案の決議事項確認の件

補助書記より、2023年度埼玉地区総会議案決議事項を確認した。

二、地区委員の役割担当の件

常設委員会、特設委員会、各部、自主活動委員会並びに嘱託のそれぞれの担当者を割り振った。二つの担当者が未決のため、次回委員会にて再検討とする。

以上、可決した。

2023年度第2回委員会

日時 5月9日(火)

会場 大宮教会、出席 10人

●主な報告

一、地区内の教会・教師の報告

◎辞任

・鴻巣教会 川染三郎(正)
・越谷教会 石橋秀雄(正)

棚橋千恵美(正)

二、教区総会設置に関する件

5月30日(火)～31日(水)に教区総会が行われる。今年度の教区総会設置地区は茨城地区であるが、運搬や搬入のための協力を求められた場合は、協力する。

・越谷教会(主) 須賀 工(正)
・越谷教会(担) 須賀 舞(正)
祝辞 栗原清副地区委員長

6月18日

・安行教会(担) 清水義尋(補)

二、書記・補助書記報告

◎教会記録審査について確認

日時・8月4日(金)

場所・初雁教会

地区委員(教師)5名、地区教師委員6名、計11名で行う。

三、諸申請に関する件

・教団年金掛金援助

東松山教会・狭山教会

教会分二、九一五円/月

教師分二、九七〇円/月

四、地区委嘱状の件

地区書記が埼玉地区各委員会・各部名簿を送り、委嘱状に代える。以上、可決した。

五、3/1～5/8分会計報告を承認。

●主な協議事項

一、地区委員会主催集會等に関する件

①地区全体修養会について修養会委員会に一任する。

②伝道協力協議会に関する件

10月29日(日) 15時、会場は検討中。

③新年合同礼拝に関する件(今年度は3区毎での礼拝)

2024年1月8日(月) 10時半～12時、最寄り区毎に検討。その他、三役一任とする。

以上、可決した。

◎就任式執行

6月11日

・平澤巴恵(担) 春日部教会(補)

◎春季准允式

一、地区内の教会・教師の報告

◎就任式執行

6月11日

編集後記

地区総会から、埼玉地区の2023年度が始まりました。3年間、対面の地区総会が出来ずにはいきましたが、今年度は聖学院教会のチャペルを会場として、対面での総会を行うことができました。主のお恵みに感謝します。

新しく埼玉地区においてにられた牧師先生や、新任の先生など、新しい「顔」のご紹介。地区総会で選挙された今年度の地区委員の皆さんのご紹介は、初々しい感じがします。地区委員長の抱負を共に心におぼえながら、地区内の教会・伝道所が思いをそろえ、足並みをそろえて歩みたいと願います。

地区内の各委員会や各部の活動も、少しずつ回復してきました。中学生・KKSのワンデーキャンプ、青年部のオンラインでの交わり会、婦人部の全体研修会、牧師夫人と女性教職の集いなど、それぞれの活動報告を読むことで励まされます。暑い夏を乗り越えて、いよいよ実りの秋、そしてクリスマスへ向かいます。

(町田さとみ)